

BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.277

5月号
2012年

愛知



発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会 / E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

・今月の視点・

1年を回顧して～厚生委員会～

(社)愛知ビルメンテナンス協会
理事・厚生委員会委員長

福岡 輝道

昨年5月の総会で思いもかけず理事に選任され、右も左も解らぬまま理事として、又、厚生委員長として1年間仕事をさせていただきました。

この間、多くの方のご支援によりつつがなく進めてこれました。この場を借りてお礼を申し上げます。

さて、担当させていただいている厚生委員会での仕事ですが、5月、12月の研修会と、9月に開催されるソフトボール大会の企画・運営が主たるものです。

当協会も、50年近い長い歴史を積み重ねてきておりますが、その中でこれら親睦行事は協会の中でもメインの行事として連綿として引き継がれてきたものであり、参加された皆様が大いに楽しみ、交流を深めて親睦の実をあげていただけるよう、歴代の厚生委員の方々が腐心されてこられました。その意味で責任を感じますし、最初は大変緊張をいたしました。厚生委員の中核である賛助会のメンバーの方々が一致団結し献身的なご尽力をいただきましたので、神輿に担がれるまま流れのままにやってきました。

賛助会員の皆様の活躍にはただただ頭が下がります。これからもよろしくお願いします。

まだ、平成23年度の行事として夏期研修会(この記事が皆さんのお手許に届く頃、5月22日、23日の2日間びわ湖方面への旅行)が控えています。天候に恵まれ、無事に研修会を終えることができるよう23年度の締めくくりとして頑張りたいと思います。

平成24年度につきましても、9月17日(敬老の日)にソフトボール大会を実施いたします

し、12月の頭には、冬期研修会を予定いたしております。沢山の皆様に参加いただき、お楽しみいただけたらと思っております。

年が明けて25年の5月の夏期研修会については、一般社団法人への移行に伴い5月の定時総会が無くなることから(これまで、定時総会とセットで夏期研修会を実施してきました。)どういう形で行うのか、これから検討していきますので、現段階ではまだ決まっておりません。いずれにしても、親睦行事が協会の主要な

行事であることは、これからも変わらぬことだと思いますので、今後も良い企画を立て精一杯頑張っていきたいと考えております。ビルメン業界を取り巻く環境は決して良くはありませんが、こんな時代だからこそ、親睦行事に積極的に参加いただき、交流を深めていただきたいと強く願っております。

最後になりますが、テムズ中日株式会社代表取締役の本多悟様がお亡くなりになりました。私の前任の厚生委員長として、様々なことを教えていただき、これからも指導をお願いしたいと思っていた矢先の突然の訃報でした。本当に残念です。

茲に生前のご指導、ご厚誼に感謝を申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。どうか安らかに眠りください。



▲ソフトボール大会



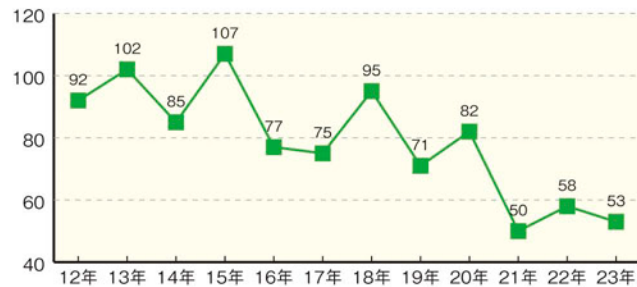
▲冬期研修会

平成23年愛知の労働災害発生状況 (確定値) 愛知労働局 労働基準部 安全課

1 死亡災害の発生状況

平成23年の愛知県内における労働災害による死亡者数は53人となった。労働災害による死亡者数は、増減を繰り返しつつ、長期的には減少傾向を示している。

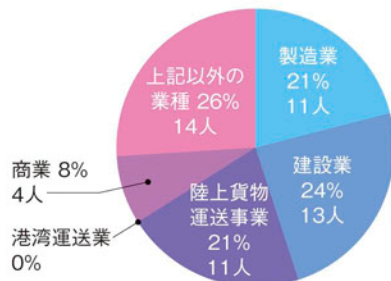
■死亡労働災害の推移



(1) 業種別発生状況

労働災害による死亡者数を、業種別に、平成23年と平成22年を比較すると、建設業が16人から3人(18.8%)減少し13人、製造業が10人から1人(10.0%)増加し11人、商業が6人から2人(33.3%)減少し4人、陸上貨物運送事業は10人から1人(10.0%)増加し11人となった。これら4業種で39人と死亡者数の73.6%を占めている。

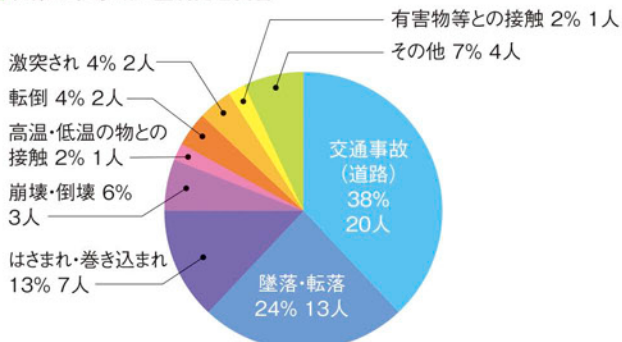
■平成23年 業種別死亡災害発生状況



(2) 事故の型別発生状況

平成23年の死亡災害を事故の型別でみると、交通事故が20人(38%)、墜落・転落が13人(24%)、はさまれ・巻き込まれが7人(13%)となっており、この3つの型で75%を占めている。

■平成23年 事故の型別死亡災害



(3) 年齢別の発生状況

平成23年の死亡災害を被災者の年齢別にみると、50歳以上

59歳以下9人(17%)、60歳以上18人(34%)と50歳以上の高齢労働者の割合は51%を占めている。

(4) 事業場規模別の発生状況

平成23年の死亡災害を事業場の規模別にみると、9人以下15人(28%)、10人以上29人以下13人(25%)、30人以上49人以下8人(15%)、50人以上99人以下5人(9%)、100人以上299人以下9人(17%)、300人以上3人(6%)と50人未満の小規模事業場で68%を占めている。

(5) 経験年数別の発生状況

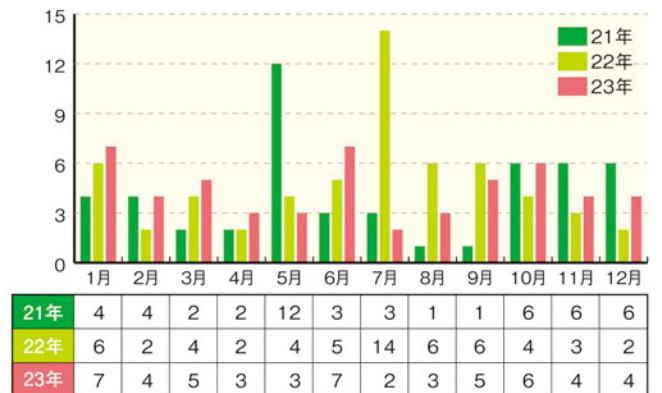
平成23年の死亡災害を被災者の経験年数別にみると、10年以上20年未満が9人で、死亡災害全体の17%を占めているのに対し、1年未満7人(13%)、1年以上5年未満13人(25%)、5年以上10年未満9人(17%)と10年未満の労働者が29人(55%)を占めている。

一方、経験年数20年以上が15人(28%)と熟練労働者の災害も約4分の1を占めている。

(6) 月別の発生状況

平成23年の死亡災害を月別にみると、1月、6月が各7人と最も多く、次いで10月が6人、3月、9月の各5人となっている。

■月別死亡災害発生状況～7月の死亡災害が増加～

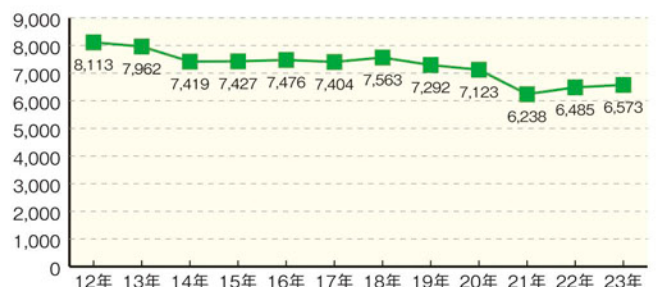


2 労働災害による死傷者数(休業4日以上)の推移

平成23年の愛知県内における労働災害による死傷者数は、6,573人(死亡災害:53人、休業災害(休業4日以上):6,520人)となっている。

労働災害による死傷者数は、平成22年と比較し、88人(1%)増加したが、長期的には減少傾向にある。又、休業災害(6,520人)は、平成22年の休業災害の発生件数6,427人と比較すると93人増加(1%)している。

■死傷者数の推移



3 愛知労働局の労働災害防止対策

愛知労働局では、今年度は、死亡災害が多発している「交通事故」、「墜落・転落」、「はさまれ・巻き込まれ」災害等、業種別では製造業、建設業、陸上貨物運送事業等に重点を置いた効果的な取組を行うこととしている。

又、死傷災害等の労働災害全体を着実に減少させるために、職場のリスクを低減する手法であるリスクアセスメント（危険性又は有害性等の調査）及びその結果に基づく措置の普及についても、引き続き効果的な指導に努めることとしている。

なお、いかなる経済情勢の中であっても、労働者の安全と健康の確保は企業経営において最も優先して取り組むべき事項であることから、各企業における安全衛生管理水準が後退することがないように指導を行うこととしている。

春の安全なまちづくり県民運動 推進キャンペーンに参加



平成24年4月4日（水）午後3時から名古屋市栄の「ナディアパーク アナトリウム」において、当協会も構成委員である愛知県安全なまちづくり推進協議会主催による「春の安全なまちづくり県民運動推進キャンペーン」が開催されました。

愛知県の昨年の刑法犯罪認知件数は、約11万9千件で、昨年と比べ、約7パーセントの減ではありましたが、住宅侵入盗は5年連続、自動車盗は4年連続それぞれ全国ワースト1となり、依然として県民の安全・安心を脅かす犯罪が身近で多発しています。

こうしたことから、新年度の始まりのこの時期に、あらためて防犯意識を高めてもらうための県民運動を展開しますが、この運動を一層盛り上げるためにキャンペーンが開催されたものです。

キャンペーンは講談の小池鱗林さんの司会で進行し、大村知事と県警本部長の挨拶、矢野きよ実さんの東日本大震災被災地での書を通じた被災児童との交流の話の後、参加者全員により防犯スローガン「犯罪にあわない 犯罪を起こさない 犯罪を見逃さない」を唱和し、終了しました。

犯罪は世相を反映します。少しでも明るい世の中になってほしいものだと強く思います。



現任警備員法定教育講習会

平成24年4月5日（木）及び6日（金）の2日間、一般社団法人愛知県警備業協会警備員教育センターにおいて、現任警備員の法定教育講習会が開催されました。

6ヶ月毎に警備業務実施の基本原則、巡回方法など、警備員として身に付けておくべき事項について、時期を得た新たな事柄を学ぶもので、日常の業務を離れリフレッシュする意味でも警備員にとって貴重な時間になっています。

今回の講義では、JRの研修の例を引き合いに、半年に1回の受講が義務付けられている警備員の責任の大きさ、業務の重大さについて説かれたことが印象に残りました。

2日間で延べ62名が受講し、研修終了後、受講証明書が交付されました。



理事会・各種委員会等

◆第10回理事会

開催日時 平成24年4月18日（水）13時30分～

開催場所 協会事務局 会議室

出席者 勝野会長始め11名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項

- ・5月総会の運営について
- ・平成23年度事業計画案及び収支予算案について
- ・知事表彰候補者の推薦及び会員所属優良従業員表彰について
- ・協会事業功労者（賛助会）の会長表彰について
- ・当面の諸問題について
- ・委員会報告
- ・全協報告
- ・中部北陸地区本部報告

◆第11回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成23年4月12日（木）10時～

開催場所 協会事務局会議室

5月号の構成について検討を行った。

平成23年度 労働安全衛生優秀作品

標語 確認は

あなたを守る 命綱

昭和建物管理株式会社 山本裕子さんの作品

■本多様とお別れの会

去る3月29日に急逝された協会理事本多様(テムズ中日株式会社代表取締役社長)の「お別れの会」が、4月25日午後、豊田市の名鉄トヨタホテルで開催されました。



本多様は、平成19年6月から協会の理事・総務厚生委員長として総会、理事会の運営、夏期・冬期の研修会やソフトボール大会等親睦行事の企画運営に当たられ、強い責任感と思いやりのある誠実なお人柄で、多くの人から厚い信頼を得られました。

お別れの会は、余りに早い突然の旅立ちを惜しみ、かねての交誼を偲び懐かしむ多くの方々の参加により、しめやかに執り行われました。今は唯、本多様のご冥福を祈るばかりです。

■会員の動き

5月1日現在会員数
普通会員 127社 賛助会員 21社

普通会員			
年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
24.3	栄和建物管理(株) 名古屋支店	住所	新 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-2-28 名古屋第二埼玉ビル2F 旧 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング

平成24年6月の予定

水無月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	金		17	日	
2	土		18	月	
3	日		19	火	
4	月		20	水	
5	火		21	木	
6	水	貯水槽清掃作業監督者(再)講習会(名古屋港湾会館)	22	金	
7	木		23	土	
8	金		24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	
11	月	ビルクリーニング科通信訓練(実技)講習会(鳴海トレーニングセンター)	27	水	
12	火		28	木	
13	水		29	金	
14	木	ビルクリーニング科通信訓練(実技)講習会(鳴海トレーニングセンター)	30	土	
15	金				
16	土				

賛助会コーナー

おかげさまで、
株式会社ユーホーニイタカ
として1年を迎えました。
皆様のご厚情に心より御礼申し上げます。

これからも、
環境にやさしく、高品質・高性能な商品をご提案させていただきます。

いままでも
そして これからも。



株式会社ユーホーニイタカ
〒465-0007 名古屋市名東区香坂1703
Tel (03)3552-0050

事務局だより

今月21日は、日本で金環食が見られます。日本で見られる金環食は25年前、沖縄で観測されて以来のことですが、今回は、この地域を含む日本総人口の3分の2にあたる8300万人が観測可能で、これだけ広範囲で見られるのは、932年ぶりの出来事といえますから、興奮しますね。何しろ藤原氏の摂関政治が揺らぎ、院政へ移行しようとしていた時代の平安人が見たものを、私たちも見る事ができるのですから。当日は、午前7時30分前後ということ出勤途上かもしれません、世紀のショーを楽しみましょう。それにしても、22年前ドリカムの吉田美和は「時間旅行」で歌ってたんですね。この日のことを。